

連絡先：自動車局 審査・リコール課  
 リコール監理室  
 TEL:03-5253-8111 内線 42354  
 アドレス：<http://www.mlit.go.jp>

## リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 25 年 11 月 29 日

リコール届出番号	外-1991	リコール開始日	平成 25 年 11 月 30 日
届出者の氏名又は名称	クライスラー日本株式会社 代表取締役社長 ポンタス ヘグストロム	製作国：アメリカ合衆国 製作者名：クライスラー社 問い合わせ先：専用フリーダイヤル TEL:0120-712-812 ホームページ： <a href="http://www.jeep-japan.com/">http://www.jeep-japan.com/</a>	
不具合の部位(部品名)	燃料タンク（燃料移送パイプ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料タンクにおいて、メイン・タンクとサブ・タンク間をつなぐ燃料移送パイプの形状が不適切なものがあるため、サブ・タンクの燃料がメイン・タンクに移送されないことがある。そのため、燃料の残量が表示されているにもかかわらず、メイン・タンクの燃料が枯渇状態となりエンジンが停止するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、燃料移送パイプを対策品に交換する。		
不具合件数	0 件	事故の有無	なし
発見の動機	本国からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールにて通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・対策実施車両：改善実施済車両には、運転席側ドア開口部のドアロックストライカー付近にNo.1991 のステッカーを貼付する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
クライスラー	ABA-MK74	「ジープ・パトリオット」	1C4NJREB0CD544139～1C4NJREBXC611622 平成23年12月06日～平成24年06月11日	222 台	
	(1 型式)	(1 車種)	( 輸 入 期 間 の 全 体 の 範 囲 ) 平成23年12月06日～平成24年06月11日	(計 222 台)	

### 【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。